

スノーボード男子HP

平野



発行所
山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023 (622) 5271
読者センター 023 (622) 5666
(平日9時30分～17時30分)
(c)山形新聞社2018

2018年
2月14日
〈水曜日〉

速電
報報
版子

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

2018
平昌五輪

ソチと2大会連続

【平昌共同】平昌冬季五輪第6日の14日、スノーボードの男子ハーフパイプ（HP）決勝で、平野歩夢（19）＝木下グループ＝が前回のソチ五輪に続いて銀メダルを獲得した。2回目に95・25点の高得点をマークした。今大会、日本選手のメダルは4個目。



〈男子ハーフパイプ決勝〉銀メダルを獲得した平野歩夢のエア＝平昌（共同）

平野は小さい頃から小国町の横根スキー場に通い技を磨いた。冬季五輪の日本選手最年少メダリストになったソチ五輪後も世界のトップ選手として活躍した。今季は最高峰の平昌大会「冬季Xゲーム」で軸をずらしながら縦2回転、横4回転する「ダブルコーク1440」の連続技を成功させて優勝した。片山来夢（22）＝パイトン＝は7位。戸塚優斗（16）＝ヨネツクス＝は2回目でエアの着地に失敗して棄権し11位。トリノ、バンクーバー五輪金メダルのショーン・ホワイト（米国）が2大会ぶり3度目の金メダル。

購読・試読のお申し込みは▶
フリーダイヤル 0120-81-8040